

一般募集

	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当	応募の理由
1	加藤 隆幸	男	72	無職	愛知県の外郭団体（愛知県児童総合センター）を退職し、現在は地域（名古屋市・瀬戸市・尾張旭市）でボランティア活動（折り紙指導講師）をしている。	耕作面積：485㎡ 作目：家庭菜園（あいち尾東農協との土地賃借契約） 農業従事日数：210日 農業所得額：10,185円	該当しない	農地法に基づく農業委員の役割および活動は農地の権利移動の許可等の許認可業務・農地の利用状況調査・利用意向調査であり、農地利用の最適化・改善要望の提出等と列記されております。 また管内での総責任者であり常に巡回等を通して把握しなければならないとも列記されております。 日頃このような事項に関心が高く市内の農地の利用状況・家庭菜園の生育状況・作業の効率化の状況も兼ねて主に稲葉・西の野・東印場地区・他を自転車・徒歩で健康を兼ねて周回しております。 また「あいち尾東農協」様との「北山町の農地」を土地賃借契約を締結し数年が経過しておりますがより効率の良い農地の利用・改善はどのようにしたらよいか。常日頃考えるところであります。 以上のような理由から農業委員の応募をさせていただきました。
2	横井 利夫	男	71	無職	昭和45年4年 名古屋法務局採用後、犬山出張所、一宮支局、豊田支局、春日井支局、瀬戸出張所、津島支局、名東出張所等、岐阜地方法務局、および福井地方法務局に勤務し、主に（農地法の許可を要する地目変更登記を含む）表示等関係登記に従事 平成23年3月 名東出張所（所長・統括登記官）を最後に退職 他に、訟務部門に在籍し訟務官および上席訟務官として「国の利害に関する訴訟」（裁判：主に国および各行政庁が被告）に関与 退職後、約10年司法書士業務を経て現在無職	なし	該当しない	左記経歴のとおり登記官時代に各市町村の農業委員会様とも若干関与させていただきました。 農地法の適用に関しましては、一般の方々より周知いたしていると思っておりますので、中立的立場としてお役に立ちたいと存じます。
3	若杉 満	男	74	農業	平成26年3月 瀬戸南山郵便局長 退職 平成26年4月～現在 城山校区社会福祉協議会運営委員 平成26年6月～令和2年6月 あいち尾東農業協同組合非常勤理事（平成29年6月～令和2年6月 尾張旭地域総括理事） 平成26年7月～現在 尾張旭市農業委員会委員（平成29年7月～令和2年7月 農業委員会会長） 平成29年4月～令和2年7月 都市計画審議会委員 令和2年8月～令和4年3月 立地適正化計画策定検討会議構成員	耕作面積：978㎡ 作目 露地野菜等 農業従事日数：80日 農業所得額：0円	該当しない	幼いころから兼業農家として水田約4ha、畑約2haを耕作してきましたが、都市化の波や土地区画整理事業等により宅地化され現在に至っております。 農業委員会業務は年々多様化し、その役割が大きくなってはおりますが、あいち尾東農業協同組合非常勤理事及び3期9年農業委員を務めさせていただいた経験を活かし、行政的な視点をもって農業委員会活動に携わりたいと考えます。
4	松原 圭子	女	75	主婦	平成26年9月～平成29年8月、令和元年9月～現在 男女共同参画審議会委員 平成28年4月～現在 都市計画審議会委員 平成30年11月～令和3年9月 国民保護協議会委員、防災会議構成員 令和元年6月～令和3年5月 社会教育委員会委員 令和2年7月～現在 尾張旭市農業委員会委員	現在では自己所有地はすべて貸地（1,637㎡）にしており、自宅敷地内で自家消費用として露地野菜、果樹等の栽培をしています。	該当しない	元々兼業農家として耕作していましたが現在は貸地にしています。 これまでの経験を活かし、地域計画の策定に向けた取り組みや農地パトロールをはじめとした農地利用最適化業務等、引き続き農業委員会運営のお役に立ちたいと考え応募いたします。

一般推薦

受付番号	被推薦者							推薦者				
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当	氏名	性別	年齢	職業	推薦の理由
1	水野 洋子	女	73	農業	平成11年10月～現在 あいち尾東農業協同組合 尾張旭産直友の会会員 平成26年7月～現在 尾張旭市農業委員会委員	耕作面積：田560㎡、畑3,100㎡ 作目：米、野菜 農業従事日数：300日 農業所得額：約90万円	該当しない	松原 八壽雄（代表者）	男	79	農業	農業委員として一期3年被推薦者と同じ地区を担当させていただきました。まず感じたことは、農地を守るという熱意と丁寧さです。そして、横の繋がりの豊富さです。地域、農業者の状況をよく把握しており、どの人が現在困っているのか、どの人がもう少しやれるのか、そしてやる気を持っているのか常に気配りされています。若い就農者にも慕われ、営農、栽培技術のアドバイスも積極的にされています。農業委員としてこれ程適した人はいないと思います。
								秋田 文夫	男	87	農業	
								佐藤 庸子	女	69	主婦	

※令和5年4月3日修正（応募辞退があったため）

団体推薦

受付番号	被推薦者							推薦者					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当	組織の名称	代表者	構成員数	組織の目的	構成員の資格	推薦の理由
1	荒谷 弘美	女	66	団体職員	昭和51年4月1日～平成28年3月31日 愛知県警察本部及び警察署の警察官 平成28年4月1日～現在 名東区防犯連合会の職員 令和元年4月1日～現在 三郷連合実行組合の組合員 令和2年1月～現在 あいち尾東農業協同組合の尾張旭産直友の会会員 令和2年7月29日～現在 尾張旭市農業委員会委員	耕作面積：648㎡ その他自己所有地を利用 作目：雑穀、イモ、豆類、果実等 農業従事日数：約60日 農業所得額：なし	該当しない	三郷連合実行組合	三郷連合実行組合長 秋田 喜代己	60	三郷地区の農業生産者の団体	三郷地区内において農地を有する又は農業生産に従事する世帯の代表者	被推薦者は、農業に対する関心が非常に高く、自らも意欲的に耕作に取り組み、地域の農業者と向き合いながら、将来の農業の在り方を常に考察するという姿勢でいます。 また、令和2年7月29日に尾張旭市農業委員会委員として就任以来、三郷地区に留まることなく広範な視点をもって、現在に至るまで各種業務に積極的に取り組んでいます。 その実績からも、今後の農地利用の最適化に向けた活動を真摯に行ってもらえる人物であり、当該委員候補として推薦するものです。
2	飯沼 勝則	男	73	農業	平成25年6月 伊藤忠ロジスティクス(株) 定年退職 平成26年4月～現在 本地ヶ原連合自治会青色防犯パトロール隊 平成26年4月～現在 本地ヶ原神社氏子総代 平成30年4月～現在 尾張旭産直友の会会員 令和2年7月～現在 尾張旭市農業委員会委員	耕作面積：2,276㎡ 作目：季節野菜、果樹（ブドウ、柿、かんきつ類他） 農業従事日数：約200日 農業経験年数：在職中から兼業農家として農業に従事している。 農業収入：数十万円	該当しない	本地ヶ原連合実行組合	本地ヶ原連合実行組合長 井田 武憲	102	本地ヶ原地区の農業生産者の団体	本地ヶ原開拓入植者の団体員として所属し、当組合活動に理解と協力できる者	被推薦者は前職では社長として御活躍され、退職後は熱心に農業経営に取り組み、現在は産直友の会会員として活動されている。また、本地ヶ原連合自治会青色防犯パトロール隊、本地ヶ原神社氏子総代として8年間尽力されており人望も厚く、地域や農業をより良くしていきたいという熱意があるため、農業委員として適任であり、本地ヶ原連合実行組合より推薦します。
3	森下 幸夫	男	74	農業	昭和42年 中京銀行入行 平成20年 退職 平成23年4月～平成24年4月 澁川連合自治会東印場自治会長 平成26年4月～現在 澁川連合自治会青色防犯パトロール隊 平成27年7月～現在 尾張旭市少年センター地域協力員 平成30年4月～現在 印場東部シニアクラブ会長 平成30年5月～現在 澁川校区社会福祉推進協議会会員 令和2年7月～現在 尾張旭市農業委員会委員	耕作面積：321㎡ 作目：季節野菜全般（ネギ、トマト、スイカ、大根、ニンジン、キュウリ、白菜他） 農業従事日数：100日 農業経験年数：先代より耕作している。 農業収入：無	該当しない	印場連合実行組合東印場町二反田実行組合	組合長 塚本 修	15	JAあいち尾東の方針のもとに、地域の社会の発展と組合員の親睦を図る。	東印場町二反田実行組合の地域において農地を所有し、耕作している。	農業に関する識見があり、又、各種地域の団体役員の経歴がある。現在農業委員である。
4	水野 政起	男	68	農業	～平成26年3月 あいち尾東農業協同組合基幹支店長（部長級） 平成20年4月～平成27年4月まで 新居郷実行組合長 平成26年6月～現在 愛知県農業共済組合総代 平成26年7月～現在 尾張旭市農業委員会委員 平成28年4月～平成31年3月 新居連合実行副組合長 平成31年4月～現在 新居連合実行組合庶務会計 令和2年4月～現在 愛知用土地利用改良区理事	耕作面積：田1,300㎡、畑及び果樹1,500㎡ 作目：米、野菜 農業従事日数：160日 農業従事年数：先代より耕作に従事し、平成7年12月相続により農業経営を開始 農業収入：約20万円	該当しない	愛知用土地利用改良区	理事長 久野 知英	31,445	農業生産の基盤の整備及び開発	土地利用改良区の区域内にある土地に付き、農地法第3条に規定する資格者	被推薦者においては現職の農業委員であり、愛知用土地利用改良区の理事でもあることから、これまでの経験を生かし引き続き農地利用の最適化の推進に努力し地域に貢献する意欲を持っているため、愛知用土地利用改良区より推薦いたします。
5	水野 郁代	女	67	パート	令和3年度～現在 北原山土地区画整理組合総代 令和3年度～現在 尾張旭市社会福祉協議会会員	従来より自作農家として、農作業に従事していたが、北原山土地区画整理事業の進展に伴い、自己所有地（従前地）の多くが宅地化された。また、濁池地内にある水田（2,049㎡）は、現在では利用権設定により耕作を委託している。	該当しない	新居連合実行組合	新居連合実行組合長 安藤 道夫	368	農協運営に関わる役員や諸代表選出及び新居地区の共通の目的、溜池、用水路、農道保全管理に務め、農業振興と便益を達成するために相互扶助の精神をもって強調し事業を行うことを目的とする。	新居地区の各実行組合に所属する実行組合員である者	被推薦者は、両親や夫がご健在の折には、畑及び水田耕作を手伝っていた経験があり、面倒見がよく、人柄の良さから地域の方から信頼されています。また、社会福祉協議会会員として地域のボランティア活動に参加する積極性を持っており、今後はご自身が主体となり、前任や親戚の農業委員経験者の指導のもと、地域農業に貢献したいという意欲があることから、農業委員として適任であると考え、新居連合実行組合より推薦いたします。
6	松原 昭平	男	73	パート	平成19年3月 名古屋三菱自動車販売株式会社 退社 平成19年5月～ 尾張旭市役所非常勤嘱託職員等を経て現在パート 専業農家の長男として生まれ、幼い頃から農業を手伝っており、後を継いだ後も兼業農家として水稲耕作を継続している。現在では自己所有地1,699㎡のうち577㎡を貸し付けているが、残りの水田であいちのかおりを栽培している。	耕作面積：田1,142㎡ 作目：米（あいちのかおり） 農業従事日数：100日 農業所得額：なし	該当しない	稲葉連合実行組合	稲葉連合実行組合長 加藤 和博	133	稲葉地区の農業生産者の団体	稲葉地区に農地を有する者	被推薦者は、兼業農家であり幼いころから農業に従事しており、父が土地利用改良区の区長を務めるなど、農業に関する識見も持ち合わせています。ご自身は、地元稲葉地区の棒の手や馬の塔の役員を務めるなど地域の活動に熱心に取り組んでおられ、地域農業を良くしていきたいという熱意もあることから、農業委員として適任であり、稲葉連合実行組合から推薦いたします。

団体推薦

受付 番号	被推薦者							推薦者					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者 等の該当	組織の名称	代表者	構成員数	組織の目的	構成員の資格	推薦の理由
7	櫻井 由典	男	64	嘱託職員	平成30年3月 あいち尾東農業協同組合 退職 平成30年4月～現在 あいち尾東農業協同組合継続雇 用者（嘱託） 平成30年5月 認定NPO法人きすなの会 理事	耕作面積：自宅敷地 64.1㎡の内約200㎡ 作物：畑（野菜、柿等 果樹） 農作業従事日数：90日 農業所得額：なし（自 家消費） 田597㎡は利用権設定 して貸付	該当しない	あいち尾東農 業協同組合	代表理事組合長 石黒 秀一	33,762	農を基本とし、存在意義を 「地域農業の振興」・「健康 なくらし」・「助け合いのあ るくらし」・「環境を大切に するくらし」のお手伝いにあ ると認識し、豊かな地域社会 の実現に貢献すること。	組合の管内に居住し、管内の農 地にて年間60日以上耕作を行っ ている者を正組員とする。	被推薦者は、昭和55年から当組合で勤務し、部長職を歴任していま す。同時に露地野菜栽培などの農業にも従事し、農業に関する見識も 非常に高いため、当組合は推薦致します。